

すまいるたうん



第240号
平成25年

2月3日

**私は大丈夫！狙われています。
振り込め詐欺 急増中**



平成24年中の警視庁管内では、振り込め詐欺が220件以上（前年十約580件）被害総額81億円以上（前年十約34億円）増加しています。

南千住警察署管内においても前年の5件の倍の10件発生しており、被害総額約1800万円になり、犯人は2件捕まりました。

【発生状況】

月別	件数
1月	1件
5月	1件
6月	3件
7月	1件
9月	2件
10月	1件
11月	1件

丁目	件数
南千住1丁目	1件
南千住2丁目	2件
南千住3丁目	1件
南千住5丁目	1件
南千住6丁目	2件
南千住7丁目	1件
東日暮里1丁目	2件

【被害手口】

① 「電車に会社の小切手（通帳）が入っているカバンを忘れた。すぐにお金が必要なので用意してくれ。」



孫（息子）を騙った電話があり、80歳代女性・70歳代女性・70歳代男性（3名）が自宅に取りに来た男に100〜600万円のお金を渡してしまいました。

② 「株に失敗して会社の金を使い込んだ。会社にばれる前にお金を貸して欲しい。」

息子を騙った電話があり、70歳代女性が無人ATM機（現金自動預け払い機）から、

犯人の指定した口座に100〜400万円を振り込んでしまいました。

③ 「取りすぎた保険料（医療費）を返すので、ATM機へ行き、こちらの指示どおりに操作してください。」

社会保険庁（区役所の社会医療課）を騙った電話があり、70歳代男性・70歳代女性（2名）が犯人の言うとおりに無人ATM機を操作していたら、他人の口座に45〜50万円を振り込んでしまいました。

④ 「郵便局に預けているお金を他の定期などに移して貯金すると、驚くほど利子がつきますから、一回お金をおろしてきてください。」

郵便局員を騙った電話があり、80歳代女性が、犯人の言うとおりに郵便局でおろしてきたお金100万円を自宅の郵便受けの下に犯人が用意した箱に入れたところ、しばらくしてその箱ごとお金を持ち去られました。

⑤ 「携帯電話の未払いがあるため、このままでは裁判になるので、すぐに簡易書留で送金してください。」

携帯電話の未払いサイト請求会社を騙った電話があり、30歳代女性が、約40万円を指定された住所に送金してしまいました。

⑥ 「不倫相手の女性に子供ができた。相手の夫が激怒しているため、相手の弁護士の口座にお金を振り込んで欲しい。」

息子を騙った電話があり、60歳代男性がパソコンからインターネットバンキングを使用して100万円を振込送金してしまいました。

- ・ 電車の中にカバンを忘れた
- ・ 携帯番号が変わった
- ・ 風邪をひいて声がおかしい

全てウソ電話（アポ電）です



◇家族や知人等に話し、息子（孫）の以前の携帯番号や職場、自宅の固定電話等に電話をして、本人に間違いはないという確認が取れるまで、振り込まない、他人に手渡さない。家族で合言葉を決めておく。

◇ATM機を操作して、還付金が返金されることは絶対にない。

一旦電話を切って、自分で区役所・金融庁・銀行・郵便局等に電話して内容を確認する。

◇家の固定電話は、常に留守番電話に設定

☆2月15日（金）は、年金支給日です。

振り込め詐欺の犯人は特にこの年金支給日を狙い、ウソ電話かけて、あなたの大切なお金を騙し取ろうとしています。

「私は大丈夫！」と思っても、実際こんな電話がかかってきたら、誰だつて動揺してしまいます。犯人は、この心の動揺につけ込んできます。日頃から手口を理解し、心の準備をしておきましょう。

まず確認！あわてないで！冷静に

南千住警察署 TEL (3805) 0110